

第66回全日本中学生通信陸上競技大会 要項

～ アシックスチャレンジカップ ～

1. 主 旨 都道府県ごとに陸上競技大会を行い、その成績を集め、種目ごとに全国順位をつける通信競技大会とし、陸上競技の正しい普及と発展のために、この大会を通じて、中学生の精神的・身体的な正しい訓練を助成するものである。
2. 主 催 日本陸上競技連盟 各都道府県陸上競技協会
3. 後 援
4. 協 賛 アシックスジャパン株式会社
5. 期 日 2020年7月1日(水)～10月31日(土)までに各都道府県会場において実施する。
6. 競 技 場 各都道府県内の日本陸上競技連盟公認の陸上競技場
7. 競技種目
 - (1) 男子16種目
1年100m 1年1500m 2年100m 3年100m
[共 通]
200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
4×100mリレー
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5.0kg)
四種競技(①110mH ②砲丸投(4.0kg) ③走高跳 ④400m)
 - (2) 女子12種目
1年100m 2年100m 3年100m
[共 通]
200m 800m 1500m 100mH 4×100mリレー
走高跳 走幅跳 砲丸投(2.721kg)
四種競技(①100mH ②走高跳 ③砲丸投(2.721kg) ④200m)
- 《備 考》
 - (1) ハードルは次の規格で行う。

男 子……110mH	個数10台	高さ0.914m
	インターバル	13.72m-9.14m・14.02m
女 子……100mH	個数10台	高さ0.762m
	インターバル	13.00m-8.00m・15.00m
 - (2) 四種競技は、1日あるいは2日間で行う。
(但し、順番は上記の通り)
得点表は十種競技・七種競技のものを使用する
 - (3) 砲丸投の砲丸は、男子5.0kg、女子2.721kgを使用する。
8. 競技規定
 - (1) 2020年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会要項を適用する。
 - (2) トラック競技は写真判定とする。
 - (3) 風力計測については、デジタル風速計を使用する。
9. 参加資格
 - (1) 2020年度本連盟登録者かつ
2005年4月2日から2008年4月1日に生まれた者
 - (2) 健康診断において異常なしと判断され、日常の活動状況から本大会への出場に差し支えなしと判断し、保護者が承諾した者。
 - (3) 日本陸上競技連盟及び各都道府県陸上競技協会が指定する、新型コロナウイルス感染予防についてのガイダンスに沿って、事前健康チェックをし、大会当日持参し、提出すること。

- 1 0. 参加制限
- (1) 個人種目は1人1種目、リレーの出場は1人1チームとする。
 - (2) 個人種目とリレー種目は同一の所属での出場とすること。
 - (3) 学年別種目は該当学年の生徒に限る。学年別種目のあるものについては共通種目への参加はできない。
 - (4) 出場方法については、各都道府県で独自に決めることができる。
- 1 1. 競技方法
- (1) 各都道府県大会を10月31日(土)までに実施すること。
 - (2) 各都道府県大会は、1会場を原則とするが、2会場以上の場合は、都道府県で記録を集計して報告する。
 - (3) 大会を実施できない場合、10月31日までに開催される大会を事前に指定し(複数大会になっても構わない)、その記録を集計して報告する。但し、1人1大会の参加とし、その大会での最高記録(公認記録)とする。指定する大会は事前に報告する。
 - (4) トラックレースのうち800m以上は、予選、決勝を行わないで、タイムレースで上位8名の成績としてもよい。
 - (5) 全国ランキング作成のために指定大会のすべての結果を日本陸上競技連盟競技運営委員会が指定する電子申請の形式で報告する。
- 1 2. 表 彰
- (1) 各都道府県大会各種目の優勝者にバッチを、8位までに賞状を授与する。
 - (2) 全国ポイントランキング表彰は10位までに賞状を授与する。
1～6位(リレーは3位)までの記念品は調整中。
 - (3) リレーは学校単独チーム、クラブの区別なく全国ランキングを作成し、表彰を行う。また、学校単独チームだけの全国ランキングも作成し、こちらで表彰対象の順位に入った学校も追加で表彰する。
- 1 3. 経 費
- 日本陸上競技連盟より、各都道府県陸上競技協会に対して、80,000円を補助する。
- 1 4. そ の 他
- (1) 競技中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の措置は各都道府県陸上競技協会において行うが、以後の責任は負わない。
 - (2) 各都道府県陸上競技協会は保険に加入すること。
 - (3) 日本陸上競技連盟が公表したガイダンスに沿って、新型コロナウイルス感染予防対策、競技運営を実施する。